

## 申7号「駅体制の見直し」に関する申し入れ 団体交渉開催！⑥

**12.南中郷駅無人化を行う目的を明らかにすること。また、運賃ほ脱対策として南中郷駅に自動精算機を導入すること。**

組合：南中郷駅の無人化を行う目的を明らかにすること。

会社：エルダー社員雇用の場合として業務委託駅が誕生した。経営環境の変化や業務委託駅の効率的な業務執行体制を構築し、経営体制の抜本的強化を図るためである。

組合：無人駅における運賃ほ脱対策を示すこと。

会社：これまで同様に事前購入の啓蒙活動を行う考えである。

組合：運賃ほ脱対策として南中郷駅に自動精算機を導入すること。

会社：南中郷駅は1日平均1件の精算である。ランニングコストや工事費用を鑑みると過剰な投資となるため、導入しない考えである。

**13.相馬駅のみどりの窓口営業終了を行う目的を明らかにすること。また、原ノ町エリアにおける窓口販売体制について具体的に示すこと。**

組合：相馬駅のみどりの窓口営業終了を行う目的を明らかにすること。

会社：1日の発券枚数は60枚弱。1時間あたり3名程度であり、みどりの窓口以外でも購入出来るきっぷである。ご利用状況等を踏まえ、みどりの窓口の営業を終了する。

組合：今後の原ノ町エリアにおける窓口販売体制について示すこと。

会社：原ノ町駅のみどりの窓口及び原ノ町駅、浪江駅、双葉駅、大野駅の話せる指定席券売機、相馬駅の指定席券売機等による販売体制となる。

組合：原ノ町駅に話せる指定席券売機を導入する経緯を明らかにすること。

会社：相馬駅のみどりの窓口営業終了に伴い、お客さまが来ることを想定し、エリアでの販売チャネルを導入する。みどりの窓口営業時間は9:30～17:00。話せる指定席券売機は8:00～20:00である。

組合：仙台エリアへの通勤・通学も多いことから、みどりの窓口をご利用するために列車へ乗車する取り扱いを、原ノ町駅の他に岩沼駅も設定すること。

会社：窓口には依らない体制に対応出来ないお客さまに対応するため、原ノ町駅のみ設定する考えである。



**JR東労組組合員が安心して働ける職場を実現するため、施策に向き合っています！  
働きがいのある職場をつくり出すため、JR東労組に結集しよう！**